

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	倉敷市水島障がい者支援センター
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市笹沖180番地 名称 社会福祉法人 倉敷市総合福祉事業団 代表者 理事長 山崎 要
(3) 公の施設の所管部署	社会福祉部 障がい福祉課
(4) 評価対象期間	令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

2 総合評価結果

(1) 市の評価	<p>今年度は昨年度に引き続き、「コロナ禍での施設運営について」を重視して評価した。</p> <p>利用者へのマスク着用の徹底の呼びかけや検温の実施、定期的な館内の換気・消毒など、感染予防対策も十分に施しながら施設運営を行ったことは評価できる。</p> <p>また、支援にあたっては ZOOM や電話など対面によらない支援方法を積極的に活用し、相談支援件数が増加していることは評価できる。</p>	総合評価
		S
(2) 指定管理者の自己評価	<p>前年度から引き続き施設利用者は新型コロナウイルス感染症の影響のため減少し、それに応じて来所面談・訪問による相談対応も減少したが、ZOOM を利用したケース調整会議やコロナ禍での在宅支援として積極的に実施した電話による相談件数は増加した。</p> <p>障がい者（児）及びその家族等が抱える不安軽減や情緒安定を図るため、福祉サービスの調整、個々のニーズに合わせた関係機関との連携を図った。</p> <p>地域交流を目的とする「はばたきふれあい祭り」開催を実行委員会に諮ったが、新型コロナウイルス感染症拡大が懸念され、昨年につき中止とした。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から検温・マスク着用・手指消毒等を徹底し、一時中止はしたが、少人数の絵画教室や時間制限による「ひとりカラオケ」、屋外での初詣や花見のお散歩会を実施した。</p>	

(3) アンケート結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営に係る事業内容や職員の対応について、95.1%の利用者から、満足又はほぼ満足の回答が得られた。 ・アンケート結果については別紙のとおり。
----------------	--

3 施設の利用状況

(1) 利用実績					
		今年度	前年度	特記事項（前年比）	
	施設利用者	10,633 人	12,646 人	84%	
	相談支援	面接相談	3,650 件	3,812 件	96%
		電話相談	3,246 件	2,720 件	119%
家庭訪問		400 件	434 件	92%	
ケース調整会議	122 件	109 件	112%		
(2) 事業の内容	<p>(1) 日常生活支援</p> <p>(2) 在宅福祉サービスの利用援助</p> <p>(3) 相談・情報提供</p> <p>(4) 特定相談支援事業及び障害児相談支援事業</p> <p>(5) 地域交流・啓発活動</p> <p>(6) 障がい者及びその家族等の地域生活の支援</p>				

4 収支

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 38,080 千円			
	市からの指定管理料（委託料）	36,243 千円		
	利用料金	1,828 千円		
	その他の収入	9 千円		
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 37,553 千円			
	主な支出	人件費	26,735 千円	
		光熱水費	2,148 千円	
		修繕料	90 千円	
		備品購入費	0 千円	
		消耗品費	621 千円	
		施設管理委託費	650 千円	
		その他経費	7,309 千円	